

資料 1

< 検討事項の整理と検討の進め方 >

検討事項	ステイタス等						
ラベル表示・SDS交付等の化学物質等の危険有害性情報の伝達のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・見直しの方向性について前回合意 ・前回指摘のあった一般消費者向けの製品の取扱いの考え方について今回整理 						
事業場における化学物質等の管理・対策と中小企業等での管理・対策を促進するための措置のあり方	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="219 619 1017 825">現行の制度の徹底</td> <td data-bbox="1017 619 1984 825"> <ul style="list-style-type: none"> ・個別規制の遵守徹底については、中小企業に対する支援を含め、引き続き検討 ・リスクアセスメントの実効性の確保については、自主的な管理のあり方の議論と併せて整理 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="219 825 1017 1079">現行制度の課題への対応</td> <td data-bbox="1017 825 1984 1079"> <ul style="list-style-type: none"> ・前回議論となった作業環境管理が困難な場合の措置、作業環境管理と組み合わせた健康診断の緩和について今回検討 ・他の事項（健診結果の長期保存、遅発性疾病の把握）については次回以降検討 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="219 1079 1017 1196">個別規制と自主的な管理の整理</td> <td data-bbox="1017 1079 1984 1196"> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の規制のあり方含め、今回、次回に検討し、さらなる具体化はワーキンググループで引き続き検討 </td> </tr> </table>	現行の制度の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・個別規制の遵守徹底については、中小企業に対する支援を含め、引き続き検討 ・リスクアセスメントの実効性の確保については、自主的な管理のあり方の議論と併せて整理 	現行制度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・前回議論となった作業環境管理が困難な場合の措置、作業環境管理と組み合わせた健康診断の緩和について今回検討 ・他の事項（健診結果の長期保存、遅発性疾病の把握）については次回以降検討 	個別規制と自主的な管理の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の規制のあり方含め、今回、次回に検討し、さらなる具体化はワーキンググループで引き続き検討
現行の制度の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・個別規制の遵守徹底については、中小企業に対する支援を含め、引き続き検討 ・リスクアセスメントの実効性の確保については、自主的な管理のあり方の議論と併せて整理 						
現行制度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・前回議論となった作業環境管理が困難な場合の措置、作業環境管理と組み合わせた健康診断の緩和について今回検討 ・他の事項（健診結果の長期保存、遅発性疾病の把握）については次回以降検討 						
個別規制と自主的な管理の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の規制のあり方含め、今回、次回に検討し、さらなる具体化はワーキンググループで引き続き検討 						
国によるリスク評価のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループで今後検討 						
化学物質等の管理を担う人材の確保等のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・他の検討事項の内容を踏まえつつ、次回以降検討 						